

ごてんば GIGA NEWS



令和4年12月
御殿場市教育委員会

～「新時代の学び」に向けて・GIGA スクール構想～

※GIGA=Global and Innovation Gateway for All の略。全ての児童生徒のための革新的な扉。

1人1台の学習用 iPad を活用した学び

御殿場市では、令和3年度より市内全小中学校に学習用 iPad が整備されました。これまでの学校教育の良さを大切にしながら、さらに学習用 iPad を使うことで、子供たちの学習の可能性は大きく広がります。情報を活用する力を高め、たくさんの場面で積極的に使っていきます。



Q 「GIGA (ギガ) スクール構想」って何？

A 授業でデジタル機器を活用する教育改革です。

文部科学省は、デジタル機器（大型提示装置・iPad等のICT機器）を使った授業を「令和の学び」の標準的な姿として示しました。理由として、日本の教育はICTの環境の整備が遅れていることで、授業でのデジタル機器の活用も世界的に最下位であることが挙げられます。これからの授業においては、学力をつけることと併せて、「情報を活用する力」を育成することが極めて重要であり、それを実現する理念がGIGAスクール構想なのです。



※GIGA スクール構想の実現へ(文部科学省)

Q 子供たちの授業はどう変わるの？

※ICT=Information and Communication Technology の略

「情報通信技術」のこと

A 「文房具」の一つとして ICT 機器を使います。

チョークと黒板だけで教師が一方向的に教える授業だけではなく、子供たちそれぞれが、あらゆる教科で、iPadなどのICT機器をフル活用しながら学びを深めます。様々な情報を集めて読み取ったり、分かったことや考えたことをもとに話し合ったりすることで、自ら問題を解決する力を身につけます。



※学校における一人一台端末環境 (公式 YouTube)

◆学校における ICT を活用した学習場面

一斉学習…教員による教材提示(大型提示装置や iPad を使って)

個別学習…個に応じた学習(ドリルソフト)、調査活動(インターネットによる情報収集)、
家庭学習 (授業の予習や復習)

協働学習…発表や話し合い(大型提示装置に考えを提示)、協働での意見整理、
協働制作、学校の壁を越えた学習(遠隔地や他校等との交流)



※学校における ICT を活用した学習場面(文部科学省)